

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。
研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

当院における化膿性脊椎炎患者の疫学と治療および再燃例に関する検討

2. 研究の対象患者

旭中央病院を受診した化膿性脊椎炎の患者さんで、以下の選択基準をすべて満たし、除外基準のいずれにも該当しない患者さん

・ 選択基準

- 1) 化膿性脊椎炎の患者さん
- 2) 年齢不問
- 3) 性別不問

・ 除外基準

- 1) その他、研究責任(分担)者が研究対象者として不相当と判断した患者さん

3. 研究の対象期間

2006年1月1日～2026年12月31日

4. 研究の概要

化膿性脊椎炎は一般的には抗生剤を6-8週間治療することが推奨されている。しかし、治療期間を決定する確立された因子はなく、再燃率は5%程度、致死率も6%程度と高いことが知られている。

そこで今回は、当院における化膿性脊椎炎の罹患率や基礎疾患、合併症、再燃率などの疫学を調査する。また、化膿性脊椎炎の適切な抗菌薬治療期間を探索する。

5. 研究実施予定期間

2025年5月21日～2027年3月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、既往歴(糖尿病、悪性腫瘍、肝硬変、維持透析)、合併症(髄膜炎、硬膜外膿瘍、感染性心内膜炎、腸腰筋膿瘍)、免疫抑制薬の使用、起因菌、CRP、赤沈、罹患高位、退院までの期間、抗生剤使用期間、再燃の有無、増悪の有無、手術の有無、原因、診断根拠となる検査

7. 研究により得られた結果等の研究対象者への説明方針

本研究は既存の日常診療情報を用いる後向き観察研究であることを踏まえ、研究対象者の健康状態等の評価に関する知見が得られた場合でも、研究結果を研究対象者(又は代諾者)個々に開示することはありません。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

・ 研究責任者： 総合診療内科 古川実季

・ 臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)